

いつまでも健康で住み続けられる、住みたくなるまち

とえだ

広報

Soeda
Public
Relations



JUN.2024

6

No.752

みんなの**想**いがつまった
バトンをつなぐ

●添田中学校体育会 (詳細は 8 ページ)

「難」を「避ける」
 ことができれば避難
 避難にはさまざまな方法があります。危険が迫っているとき、その危険は洪水が土砂か、また、行動を起こすのは日中か深夜かなど、どうすれば「難」を「避ける」こ

警戒レベル	避難等の住民がとるべき行動	避難情報
警戒レベル 5	命を守る行動をとしましょう	緊急安全確保 【町が発令】
— 〈警戒レベル4までに必ず避難〉 —		
警戒レベル 4 全員避難	危険な場所から速やかに避難しましょう	避難指示 【町が発令】
警戒レベル 3 高齢者等は避難	高齢者やその支援者などは避難しましょう	高齢者等避難 【町が発令】

警戒レベル相当情報(例) 【気象庁、県などが発表】
警戒レベル5相当情報 氾濫発生情報 大雨特別警報など
警戒レベル4相当情報 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報など
警戒レベル3相当情報 氾濫警戒情報 大雨、洪水警報など

戒レベル3以上の避難情報を発令します。土砂災害や洪水の危険のある地区にお住まいの人は、すぐに避難を開始してください。

雨から 土砂から 生命を守る 過去の災害から学び備える

大雨が降らない年はない。今年は昨年以上の雨が降るかもしれない。そう考えなければならないほど、毎年大雨が降る7月がやってきます。梅雨入り前に過去の大雨を思い出し、今できる備えをしましょう。大雨の傾向を知る。非常持出品を用意する。警戒レベルなどの避難情報を知る。避難所の場所や避難経路を調べる。気象情報の入手先を調べる。すべて助かるための「備え」です。もしものときに備えてよかったと思えるように、「備え」について考えましょう。

●非常持出品
 リュックなどに入れ、すぐに持ち出せる所に保管しましょう
 ▷非常食・飲料水 ▷携帯ラジオ
 ▷マスク ▷懐中電灯 ▷乾電池
 ▷ウェットティッシュ ▷救急薬品
 ▷雨具 ▷現金 ▷携帯電話
 ▷モバイルバッテリー など

屋内安全確保の例

●なるべく高い場所
●がけから離れた場所

避難の準備ができ、安全に避難できる明るい時間帯での発令を基本として

ザードマップを確認して、自宅の1階が浸水しそうであれば、2階に避難するという方法もありますし、土砂崩れの起きる可能性のある山際にある部屋から別の部屋に避難する、「屋内安全確保」という方法も有効です。

▼自宅に留まり屋内で安全を確保する

安全な場所にいるときには、そのままその場所に留まることも避難になります。ハザードマップを確認して、自宅の1階が浸水しそうであれば、2階に避難するという方法もありますし、土砂崩れの起きる可能性のある山際にある部屋から別の部屋に避難する、「屋内安全確保」という方法も有効です。

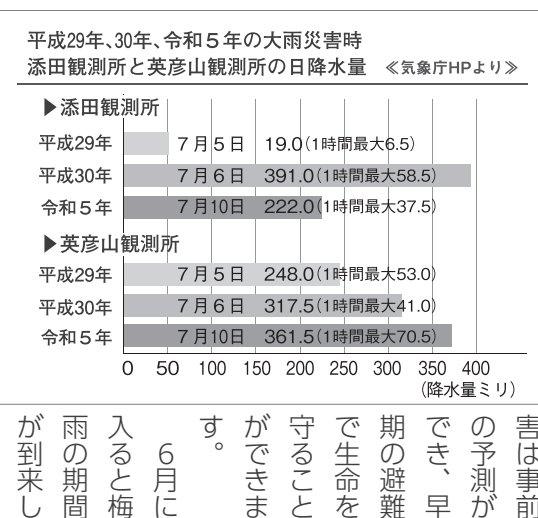
▼親族や知人の家、ホテルに避難する

安全な場所にある親族宅や知人宅に避難することも有効です。避難所では大勢の人と共同で過ごすことになるため、ストレスに感じる人は縁故避難を検討ください。また、費用がかかりますがホテルに避難する方法も有効です。

▼町が開設する避難所へ避難する

警戒レベル3高齢者等避難を発令したときなどは最初にオークホール、津野公民館、中元寺公民館、彦山駅防災施設の4つの避難所を開設します。

とができ、生命を守ることができると判断しなければなりません。数ある避難の選択肢から最善の避難を選択するには、どのような避難方法があるのかを知る必要があります。



害は事前の予測ができ、早期の避難で生命を守ることができ、6月に入ると梅雨の期間が到来し

7月に大雨が降る メカニズムを知る

昨年、7月7日から降り続いた大雨は、英彦山観測所で日降水量(0時〜24時)の観測史上最大となる365.1ミリを記録し、町内各地に甚大な被害をもたらしました。庄地区では土砂災害により尊い人命が失われ、また落合深倉地区では県道や町道が土砂崩れで通行止めとなり、28世帯63人が一時孤立するなどしました。どちらの災害も大雨に起因する土砂災害が原因。どんなに備えていても人の力では太刀打ちできない自然災害ですが、地震と違い大雨災害や土砂災害

↑平成30年西日本豪雨で被災した中元寺トンネル付近の土砂崩れ

防災担当者も活用！ スマホで最新の気象・災害状況を確認

添田町 ホームページ
 気象庁 ホームページ
 遠賀川 河川事務所 ホームページ
 福岡県防災 ホームページ
 添田町公式LINE

災害に対しては正確な気象情報の収集がとて大切で、避難情報は防災ラジオや町公式LINEなどでお知らせします。テレビやインターネットからの気象情報と併せて活用し、自身や家族の安全を判断しましょう。防災ラジオやハザードマップは役場防災管財課(庁舎2階14番窓口)で配布しています。まだ持っていない人は、この機会に受け取りをお願いします。

移り変わる気象情報を 収集し、災害に備える

いますが、予測できない突然の大雨などで危険が迫ったときには夜中や未明に発令します。そのとき、避難所に移動することが今いる場所に留まるよりも危険だと判断した場合はその場で留まり、安全が確認できたら、避難所に避難しましょう。

町では過去の災害を踏まえ、皆さんの生命を守るため早めに避難情報を発令します。大原則は災害発生前に危険な場所から避難することです。近年の災害は予測を上回ることが多く、「昨年まで大丈夫だったから今年も大丈夫」はあてになりません。町が避難情報を発令する前でも、少しでも身の危険を感じたら直ちに避難を始めてください。避難のタイミングはお住まいの地域や家族構成によって異なりますが、家族に体の不自由な人や、自宅が土砂災害警戒区域に入っている人などは、気象庁が警戒レベル2相当の大雨や洪水の注意報を発表した時点で避難を考えるようにしてください。

避難情報の発令と 避難開始のタイミング

ます。添田町で観測史上最大級の大雨が降った平成29年九州北部豪雨、平成30年西日本豪雨、令和5年7月の大雨はいずれも、停滞している梅雨前線に大陸からや、太平洋高気圧の縁を回る暖かく湿った空気の流れ込みが続き活発化したことが要因の一つとされています。前線の南側で湿った空気が集まるときに加え、梅雨前線と台風が同時に存在しているときも大雨が降りやすく非常に危険で、細心の注意が必要です。

【地すべり】

斜面の一部、または全部が地下水の影響などで下方に移動する現象です。
 ▼前兆現象
 ▼亀裂・段差の発生・拡大
 ▼根の切れる音など

【土石流】

山腹などの石、土砂が豪雨などで一気に下流へと押し流される現象です。
 ▼前兆現象
 ▼深流水位の激減
 ▼流水の異常な濁りなど

【がけ崩れ(急傾斜地の崩壊)】

斜面の地表に近い部分が、雨水の浸透や地震などでゆるみ、突然崩れ落ちる現象です。
 ▼前兆現象
 ▼がけに割れ目が見える
 ▼斜面のはらみだし(押し出し)
 ▼小石が落ちてくる
 ▼湧水量の増加
 ▼濁りの発生
 ▼地鳴りなど

●土砂災害のメカニズム

がけ崩れ、土石流、地すべりと大きく3種類に分類され、発生すると尊い生命や財産が一瞬にして奪われる土砂災害。降り始めからの雨量が100ミリを超え、1時間に20ミリ以上雨が降っていると、十分な注意が必要です。危険を感じたら、すぐに避難を開始してください。

プレミアム率
20%

今年は町民優先予約販売です！

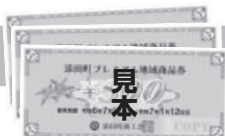
☎ 添田町商工会 (☎ 82-0244)

添田町プレミアム地域商品券

町内消費を喚起して地域経済を活性化するため、商工会から「添田町プレミアム地域商品券」が販売されます。昨年同様、紙とキャッシュレスの2種類の商品券で、12,000円分が10,000円で購入できます。

添田町プレミアム地域商品券【紙】

- ◆申込期間 6月10日(月)~27日(木)
- ◆販売冊数 2,500冊 ※販売冊数を超えた申し込みがあった場合は抽選となります
- ◆申込方法 申込書に必要事項を記入し、運転免許証や保険証、マイナンバーカードなどの本人確認ができる書類の写しを貼付して、添田町商工会に郵送または持参 ※家族分を同封して提出できます。FAX での申し込みはできません。
- ◆申込書 添田町商工会が6月中旬に町内全世帯にポスティングする案内封筒に同封しています。また、添田町商工会・役場商工観光振興課にもあるほか、添田町商工会・町のホームページからもダウンロードできます
- ◆販売金額・購入限度 1冊10,000円。1人あたり5冊まで ※キャッシュレスの商品券と合わせて10万円まで購入できます。
- ◆引換日・場所 7月13日(土)・14日(日) 9時~15時 ▶▶ オークホール
7月16日(火)・17日(水) 9時~16時 ▶▶ 添田町商工会
- ◆引換方法 7月上旬に郵送する購入引換券を持参ください ※代理で引き換えることができます。
- ◆使用期間 令和6年7月13日(土)~令和7年1月12日(日)
- ◆窓口販売 予約販売で完売しなかったときは、8月1日(木)から添田町商工会で販売します。先着順でどなたでも購入できます。ただし、予約販売で5冊購入した人は追加購入できません



↑ 添田町
ホームページ



↑ 商工会
ホームページ



添田町プレミアム地域商品券【キャッシュレス】

- ◆申込期間 7月22日(月)~25日(木)
- ◆販売口数 3,500口 ※販売口数を超えた申し込みがあった場合は抽選となります
- ◆申込方法 「ひこpay」アプリをインストール後、アプリ内でアカウントの登録を行い、申し込み。昨年、「ひこpay」を利用した人は、アップデート後、アプリ内で申し込み
- ◆アプリのインストール方法 次の二次元コードを読み取り、インストールしてください。また、AppStore や GooglePlay で「ひこpay」と検索し、インストールすることもできます ※アプリは7月1日(月)からインストール・アップデートすることができます。
- ◆販売金額・購入限度 1口10,000円。1人あたり8口まで ※代理での購入はできません。紙の商品券と合わせて10万円まで購入できます。
- ◆購入方法 購入可能な人に「ひこpay」アプリから通知がきます。3日以内にコンビニエンスストアでお支払いください。なお、通知から3日以内に購入がない場合は自動キャンセルとなります
- ◆使用期間 令和6年7月30日(火)~令和7年1月12日(日)
- ◆追加販売 予約販売で完売しなかったときは、8月2日(金)から随時販売します。詳しくはアプリ内の通知を確認ください。

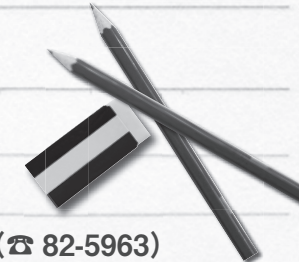


←アプリのインストールは
コチラから



◎延床面積約14,500㎡！新たな添田町立小中学校ができるまでの道のり

教育のひろば



☎ 教育委員会学校教育課 (☎ 82-5963)

令和5年度に新築工事が始まった添田町立小中学校。校舎中央にある交流ステップの前に、朝のあいさつ運動や小学校、中学校それぞれの学校行事、地域との活動などの交流の場として「おはよう広場」を設け、また体育館棟の入口付近に学校の思い出の品などを展示し、保護者や住民の皆さんが親しみを感じることのできる学校として、令和7年2月末に完成予定です。今回は工事の進捗状況をお知らせします。

設計（令和5年3月完成）

令和3年10月から令和4年2月にかけて各学校の保護者代表や教職員などで組織した「添田町立小中学校開校準備協議会」などで協議検討を行い、学校の大きさや形、材質などを決めた「添田町立小中学校基本設計書」を作成し、この基本設計書を基に各教室などの仕様や詳細図を決めた「添田町立小中学校実施設計書」を作成しました。学校はこの実施設計書により建築されます。



実施設計書の詳細はコチラから↑



↑ 添田町立小中学校の鳥瞰図。左側の建物が校舎で1・2階に小学生教室、4階に中学生教室、3階に小中共有教室を設置。右側の建物は体育館棟

基礎工事（令和6年2月完了）

学校の土台となる基礎工事は令和5年9月から令和6年2月までの7か月間行われました。地震に負けない安全な学校にするため、地面から深いところにある堅い地層まで杭を打ち、頑丈な基礎が完成しています。



↑ 校舎棟の基礎工事(令和5年11月) ⑥体育館棟の基礎工事(令和6年1月)

くたい 躯体工事（令和6年9月完了予定）

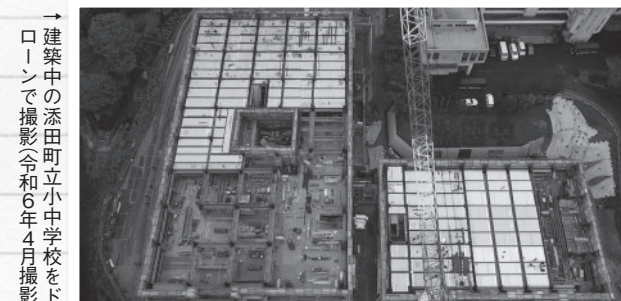
建物の柱や壁、床などをつくる工事を躯体工事と呼びます。この工事は令和6年2月から取り掛かり、5月末現在で4階建ての学校の1階部分は完成し、2階部分を施工しています。このまま順調に進むと9月頃に躯体工事は完了し、4階建ての学校の規模がわかるようになります。



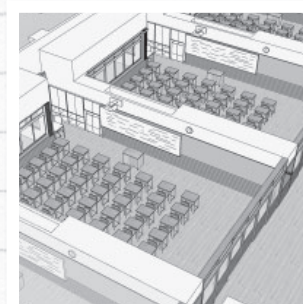
町ホームページでは定期的に工事進捗状況をお知らせしています↑

外装・内装工事（令和7年2月完了予定）

躯体工事で完成している1階の内装工事は6月中に始まる予定です。教室には添田産の木材が、廊下などには福岡県産材など地域材が多く使われ、児童・生徒が木のぬくもりを感じる空間となります。躯体工事の完了と同時期に外装工事も始まり、12月末には建物を囲うシートが外され、学校の全容が望めるようになります。その後、外構工事や雑工事が終わると、いよいよ新校舎完成です。



↑ 建築中の添田町立小中学校をドローンで撮影(令和6年4月撮影)



↑ 校舎内の完成予想図⑤1階、小学校低学年教室⑥3階、小中共用の図書室

対象児童 1 人あたり 5 万円の給付金です

添田町低所得世帯子ども給付金 (令和 5 年度状況分) を支給します



食 料品などの物価高騰の影響を受け、家計への影響が大きい低所得の子育て世帯（令和 5 年度住民税均等割非課税世帯および令和 5 年度住民税均等割のみ課税世帯）に対し、対象児童 1 人あたり 5 万円の子ども加算分給付金を支給します。

●支給対象者

令和 5 年 12 月 1 日（基準日）で町に住民票がある次の世帯

①令和 5 年度住民税均等割非課税世帯への給付を支給された世帯のうち、対象児童がいる世帯

②令和 5 年度住民税均等割のみ課税世帯への給付を支給された世帯のうち、対象児童がいる世帯

●支給対象児童

▷基準日時点で①、②の世帯に扶養されている 18 歳以下（平成 17 年 4 月 2 日以降生まれ）の児童

▷基準日から 8 月 31 日までに出生した新生児。

※ 8 月 31 日までに別途申請が必要です

●給付額

▷対象児童 1 人あたり 5 万円

●支給方法等

①の世帯 ▷5 月 27 日に住民税非課税世帯の給付金を支給した口座にこども加算分を振り込んでい

ます。申請が必要な世帯には、申請受付後、支給します

②の世帯 ▷支給に係るお知らせを 6 月以降に通知し、住民税均等割のみ課税世帯の給付金を支給した口座に振り込みを予定しています ▷給付金の支給を希望しない人、振込口座を変更する人は、別にお知らせする期限までに届出ください

●注意事項

▷DVなどを理由に他の市町村から住民票を移さずに添田町にお住まいの人は、町で給付を受けられる場合があります ▷「振り込め詐欺」などに注意ください。提出書類などに不備があるとき以外、町から電話することはありません。また、ATM（現金自動預払機）の操作をお願いすることは絶対にありません

☎ 役場健康子育て応援課子ども育成・支援係（☎ 82-5964）

シカやイノシシから農地を守るため

狩猟免許を取得しませんか

田 畑を荒らす有害鳥獣を捕獲駆除するためには狩猟免許の取得と狩猟者登録が必要です。この機会に狩猟免許を取得しませんか。

【狩猟免許試験】

●とき 7 月 25 日(木) 9 時～

●ところ 飯塚市立岩交流センター

●試験の種類 ▷網猟免許 ▷わな猟免許
▷第 1 種銃猟免許 ▷第 2 種銃猟免許

●申込期限 7 月 11 日(木)

※受験には、申請手数料、写真、診断書が必要です。詳しくは問い合わせください。

☎ 福岡県飯塚農林事務所(☎0948-21-4953)

【狩猟免許試験予備講習会】

●とき 7 月 14 日(日) 9 時～

●ところ 飯塚市立岩交流センター

●受講料 2,000 円、例題集 1,600 円

※詳しくは問い合わせください。

☎ 川崎猟友会(☎ 73-4237)
役場農林業振興課有害鳥獣係(☎ 82-1237)



がけ地近接等危険住宅移転事業補助金

危険から生命を守るため 令和 7 年度事業要望

土 砂災害から生命、身体、財産を守るためがけ地の崩壊などのおそれがある地域に住んでいる人を対象に、危険区域内にある既存の住宅除去費などの費用の一部を補助する「がけ地近接等危険住宅移転事業補助金」について、町では令和 7 年度の事業要望を 10 月 31 日まで受け付けています。

【補助金の詳細】

▷危険住宅除却事業 危険住宅の撤去費、動産移転費などの費用に対し、1 戸あたり上限 97 万 5 千円を補助します

▷代替住宅建設等事業 危険住宅に代わる住宅の建設（購入、必要な土地の取得を含む）や改修をするために要する資金を金融機関などから借入れた場合、借入金の利子相当額（借入れ利率年 8.5% を限度とし、1 戸あたりの上限額は、建物 325 万円、土地 96 万円）を補助します
※補助対象となる家屋には、土砂災害特別警戒区域内の建物など複数の要件があります。詳しくは問い合わせください。

☎ 役場防災管財課防災安全係(☎ 82-4002)



快適に運動できる設備を更新中

クアハウスでココロとカラダをリフレッシュしませんか

運 動不足解消や手術・入院あけのリハビリなど、多くの人でにぎわうクアハウスハピネス。歩行専用のプールや子ども用プール、サウナ、ジャグジーに加えトレーニングジムも完備し、子どもから高齢者まで楽しく運動できる設備が更新中です。この機会にぜひクアハウスで健康な体づくりをしませんか。

●ジャグジーが快適に！

運動の後にリラックスできるジャグジーの天井の修繕を行いました。これまで以上にきれいで明るくなったジャグジーでプールやトレーニングの疲れを癒してください。



●ジムに新しいトレーニングマシンが仲間入り！

トレーニングジムに新しく「ランニングマシン」が 2 台、「エアロバイク」が 1 台設置されました。利用者からは「ランニングマシンの待ち時間が少なくなり使いやすくなった」など喜びの声が。10 月には「ローイングマシン」の導入も予定していて、ますます使いやすくなります。

▶ジムに設置しているトレーニング機器

▷ランニングマシン 4 台 ▷エアロバイク 4 台
▷ラットマシン（背筋）▷チェストプレス（胸筋）
▷シットアップベンチ（腹筋）2 台 など

☎ クアハウスハピネス(☎ 82-5061)



令和 5 年度の運用状況などを公表します

添田町情報公開制度 個人情報保護制度

開 かれた町政の推進を目的とした情報公開制度、個人の権利利益の保護を目的とした個人情報保護制度の令和 5 年度運用状況などは次のとおりです。

▶令和 5 年度 添田町情報公開条例の運用状況

請求	開示	一部開示	不開示	不存在	却下	取下げ	不服申立
8	7	1	0	0	0	0	0

▶令和 5 年度 保有個人情報の開示状況

請求	開示	一部開示	不開示	不存在	却下	取下げ	不服申立
2	2	0	0	0	0	0	0

☎ 役場総務課総務係(☎ 82-1231)

6 月 23 日～29 日は「男女共同参画週間」です

だれもがどれも 選べる社会に

町 では“男女がともに認め合い、支えあい一人ひとりが自分らしく生きられるまちづくり”を基本理念に、男女共同参画社会の実現に向け、あらゆる分野での女性活躍の推進などジェンダー平等への様々な取り組みを推進します。

●男女共同参画推進セミナーを開催します

ファイナンシャルプランナーの吉田麗子さんを講師に将来の不安に備えるマネープラン講座を開催します。この機会に育児や老後の資金について一緒に学びませんか。

▶とき 8 月 10 日(土) 10 時 30 分～

▶ところ オークホール

▶定員 30 人（要電話申込）▶参加費 無料

☎ 役場総務課男女共同参画推進係(☎ 82-1231)





美味しいお米がたくさんできますように 中元寺小学校田植え体験

5月17日、中元寺小学校5年生10人が、小学校横の田んぼで田植え体験を行いました。水を張った田んぼに初めて入る児童が多い中、中元寺の自然を愛する会（宮金美樹会長）皆さんの指導の下、苗を上手に植えていきました。手植え体験の後は、田植機の試乗体験も行った児童たち。お米は9月頃に収穫される予定です。



↑ぬかるむ田にもすぐに慣れ、手際よく田植えができました

児童館が紙の魚が泳ぐ釣り堀に大変身 町立児童館わくわく☆イベントデー

5月25日、児童館で「魚つりであそぼう」が開かれました。4歳から小学4年生までの10人が参加した教室ではラップの芯をテープで彩り、糸と磁石をつけ、釣り竿を完成させた後、画用紙に印刷された魚をカラフルに色塗りし、切り取った後にクリップをつけると魚が完成。児童館にカラフルな魚が泳ぐ釣り堀ができました。



↑児童館の床には150匹以上の魚が泳いでいました

税金の滞納は絶対に許しません

県税職員併任辞令交付

税金の滞納解消を目的に平成21年度から行っている福岡県との共同滞納処分。5月8日、福岡県から派遣された6人の職員に対し辞令が交付されました。町では事情により税金を納めることが困難な人を対象に、住民課税務・滞納対策係で納税相談を行っています。口座などの差し押えが行われる前に納税相談をお願いします。



↑併任辞令を受ける古家飯塚県税事務所収税第一課長

道路を渡るときは遠回りでも横断歩道で くるみ保育園・落合小学校交通安全教室

5月22日、落合小学校でくるみ保育園・落合小学校合同の交通安全教室が開かれました。田川警察署や英彦山・落合駐在所のお巡りさんを講師に、園児は大きな絵本を題材に交通ルールを学び、横断歩道を渡る練習を行いました。1、3年生の児童はゲームで交通ルールを、4～6年生は自転車のルールなどを学びました。



↑右、左、右を見て車がないことを確認してから渡ります

来年もきれいな花を咲かせるために シニアパワーアップ塾

5月7日から3日間、シニアパワーアップ塾の皆さん延べ22人が英彦山花園でシャクナゲの花摘みを行いました。「シャクナゲは花が咲き終わった後すぐに花摘みを行わないと翌年の花付きが悪くなってしまうので来年もきれいに咲いたねと言われるように頑張りました」と作業した塾生の皆さんは笑顔で話してくれました。



↑ボランティアで一つひとつ丁寧に花摘みを行う塾生の皆さん

健康・友愛・奉仕を理念に活動中

添田町老人クラブ連合会

添田町老人クラブ連合会（宮田昭秋会長）の総会が4月26日に開かれました。役員改選などが行われ、新たな監事に高木美好さん（下落合）が選出されました。宮田会長は「創立から60年目を迎え新たにカラオケなどの楽しみも取り入れ、今まで以上に仲間と支えあい、住みよい地域づくりを行いたい」と話していました。



↑町老人クラブ連合会の中心となる役員の皆さん

30年を超える消防、防災活動がたたえられての受章

令和5年度消防庁長官表彰



↑5月1日、受章報告に町長室を訪れた（左から）宮本第1分団長、西山第3分団長、寺西町長、金子第6分団員（前第6分団長）、柴田副町長

令和5年度消防庁長官表彰で添田町消防団第1分団の宮本敏昭分団長、第3分団の西山司分団長、第6分団の金子修治前分団長に永年勤続功労章が贈られました。この賞は長年消防活動に従事し、勤務成績が優秀な団員に贈られる栄誉ある章です。平成4年1月に消防団に入団した消防生活32年目を迎える同期の3人。令和5年から分団長を務める宮本分団長は「入団して4年目くらいのときに起こった製材所の火災で、現場の怖さを知りました。分団長として団員の生命を守ることを第一に考えま

す」と、令和4年から分団長を務める西山分団長は「木材チップ集積場が火災になった時は23時間もの長い消火活動でしたが、分団同士で協力し水利の確保や中継を行いました。これからも横のつながりを大切にします」と、平成27年から令和6年まで分団長を務め、現在は団員として活動する金子前分団長は「平成24年7月の大雨災害では土砂崩れなどで津野地区が一時孤立しました。孤立したときに消防団員として何ができるかを想定し、今後も消防、防災活動を行います」と話していました。

児童から高齢者まで上中元寺に大集合 上中元寺ヤマメ釣り大会



↑暖くなったこの日はプールに入った児童みんながびしょ濡れになっていました

4月28日、上中元寺青壮年クラブ（猪熊亮太会長）主催のヤマメ釣り・つかみ取り大会が開かれました。上中元寺公民館から橋本橋までの中元寺川を舞台に、県内外から訪れた約60人の釣り人が早朝からヤマメ釣りを楽しんできました。また、大人気のヤマメのつかみ取りには小学生以下の児童70人が参加。畑に設置されたプールの中をびしょ濡れになりながら、素早く逃げるヤマメを捕まえていました。表彰式では大牟田市から訪れた吉川勝二さんが26.5cmのヤマメを釣り大物賞を獲得しました。

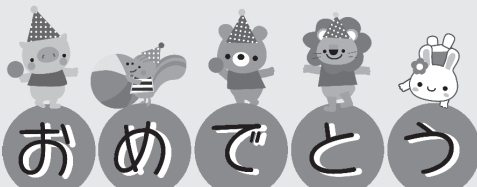
気炎万丈～燃えろ！チームの力は無限大～ 令和6年度添田中学校体育会

天候に恵まれ、絶好の体育会日和となった5月18日、そえだサン・スポーツランドで添田中学校体育会が行われました。赤・青・黄の3ブロックに分かれ、この日のために練習を重ねてきた生徒たち。気合に満ち溢れた表情でリレーや大縄跳び、ダンスなどに臨みます。手に汗握る競技に、応援する生徒やトラックを囲む大勢の保護者からは大きな歓声が沸き上がります。今年の優勝は黄色ブロック。体育会スローガンの「気炎万丈」のとおり、全力で取り組んだ生徒たちは、本当に輝いていました。



↑(上段)校歌合戦(下段左)息の合った大縄跳び(下段右)女子生徒による創作ダンス

6月生まれ
HAPPY
BIRTHDAY



みなと
三島 湊ちゃん
6月13日生 6・下中元寺

みっくん、6歳のお誕生日おめでとう！お家のお手伝いをよく手伝ってくれるみっくん、いつもありがとう♪これからもすくすく元気に大きく育ってね！

7月生まれの
締め切りは、
6月14日(金)
です。



送信先

koho@town.soeda.fukuoka.jp

関 役場総務課広報・秘書係 (☎ 82-4000)



地域子育て支援センター 6月の予定

★サークル「めだかつこ」(毎週火曜日)

▷11日/虹の会読み聞かせ(給食) ▷18日/テラスで遊ぼう！(給食) ▷25日/4・5・6月生まれの誕生日会(給食)

★サークル「おんぶに抱っこ」(毎週金曜日)

▷7日/消防署添田分署見学 ▷14日/乗り物遊び ▷21日/親子健康教室・おっぱい相談 ▷28日/虹の会読み聞かせ

★ベビーサークル「あっぱっぴー」

▷12日 ▷26日/虹の会読み聞かせ

★マタニティサークル「ポコ・ア・ポコ」

▷13日

＜7月の予告＞

しゃーぼんぼんさんのシャボン玉ショー/16日

※詳しくは「おんぶに抱っこ通信」で確認ください。

関 添田町地域子育て支援センター (☎ 85-0888)

1年間、安全に登山ができますように

第58回英彦山山開き登山安全祈願祭



↑神宮奉幣殿境内で山の事故が無いようおはらいを受けました

5月26日、英彦山神宮奉幣殿で英彦山山開き登山安全祈願祭が行われました。コロナ禍前は英彦山中岳山頂にある上宮での山頂祭も同日に行われていましたが、現在上宮が修復工事中で立入禁止のため山頂祭は行われませんでした。安全祈願祭の行われた奉幣殿前には登山愛好家など約300人が集まり1年間の安全を祈願しました。8月には全国高校総体(インターハイ)の登山大会会場となる英彦山。祈願祭で寺西町長は「英彦山に集まった全国の高校生に山の魅力を十分に感じてもらい、競技後に、また英彦山に来たいと思っていただけるよう、お迎えしましょう」と話していました。



↑配布された記念手ぬぐいのデザインは「インターハイ登山大会」

歴まちコラム ～歴史と文化のふる里探訪～

関 役場商工観光振興課歴史文化財係 (☎ 82-1236)

謎が多く残る剣士 佐々木小次郎と添田町

残された史料が少なく、生まれた年や場所など不明な点が多くあり、謎に包まれた人物として知られる佐々木小次郎。今回の歴まちコラムでは佐々木小次郎と添田町の関わりについて紹介します。

巖

流島において宮本武蔵と対決したことで有名な佐々木小次郎。その生誕地について近年、添田説が唱えられるようになりました。

添

田を含めた豊前地域を治めていた小倉藩主の細川忠興は、地域の治安を守るため、地元の有力者を積極的に取り立てる政策をとっており、兵法指南役として小次郎を迎え入れています。当時、豊前地域で佐々木姓を名乗るのは、添田の岩石城を守っていた佐々木氏のみであったことから小次郎と添田が結び付き、添田説が主張されるようになったものです。

小

次郎は「岩流」とも名乗っています。これは

武蔵の養子である伊織が養父の功績を称えるために建立した石碑のなかで刻まれた名前です。佐々木氏は英彦山山伏の出身という言い伝えがあり、英彦山修験道において修行の場の一つである岩石山を守っていたことから、岩石山で剣術の修行を積んだ小次郎が、岩石山の「岩」の字を用い「岩流」と名乗ったのではないかと推測も添田説を後押しするものとなっています。ただ、小次郎の佐々木姓について若干の疑問が残されており、古い史料には「小次郎」「岩流」としか記録されておらず、小次郎の姓が「佐々木」小次郎として確認できるのは、小次郎の死後約160年たった安永5

(1776)年に書かれた武蔵の伝記書『二天記』です。これによつて小次郎の姓が佐々木に定着されたことにより添田との結び付きを主張できる状況が整ったと言えるでしょう。

真

相は定かではありませんが、限られた史料を繋ぎ合わせていくなかで、謎に包まれた佐々木小次郎と添田の関係性が見えてきたのではないのでしょうか。今後も史料を注意深く読み解くことで、新たな根拠が示され、添田説が確かなものとなっていくでしょう。

【文・西山絃二(学芸員)商工観光振興課歴史文化財係】



↑佐々木小次郎も見たかもしれない岩石山山頂からの景色

文芸歳時記

【短歌 投稿】

霧流る山峽の径ひえびえと

濡れて歩みし別れなりけり

歳ゆえに化粧手抜きでマスクつけ

我が名呼ばれし隠せぬ姿勢

しとしと雨が空から落ちてくる

ふと思ひ出すいつかの記憶

谷川の河鹿の合鳴山はこぶし

下井の里の春の色

蒼翠の滴る山もさみだるる

霧に包まれ墨絵となりぬ

【俳句 投稿】

新緑や落城悲話の岩石城

雨の中香すばらし薔薇が咲く

あをあをと匂ひ立ちあがる粽解く

むらさきの領布振るやうに藤懸かる

溪流の渦に呑まるる花筏

地ざかひに色をこぼして藤の花

答辞読む我が子飾る卒業式

五月雨や深き緑を遍路ゆく

【川柳 投稿】

飾ってる「英彦山がらがら」玄関に

憩いの場「添田公園」夢いっぱい

●7月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します

6月14日(金)までに役場総務課に投稿してください。

1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書いてください。

関 役場総務課広報・秘書係 (☎ 82-4000)

試験・募集

税務職員(高卒程度)募集

- ▼第1次試験日 9月1日(日)
- ▼受験資格 ▼令和6年4月1日において高等学校または中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない人 ▼令和7年3月までに高等学校または中等教育学校を卒業する見込みの人 ※その他の受験資格は、国税庁ホームページ(https://www.nta.go.jp/)を確認ください。
- ▼受付期間 6月14日(金)9時～26日(水)(受信有効)
- ※申し込みは、インターネットから行ってください。
- 福岡国税局人事第二課試験研修係(☎092-411-0031)



社環境課、県の各保健福祉(環境事務所など)
※受験申込書は郵送も可能です。詳しくは問い合わせください。
■(公社)福岡県介護支援専門員協会(☎092-431-4590)

自衛官採用試験

【第2回自衛官候補生】

- ▼試験日 ▼筆記試験・適性検査/7月15日(月)～17日(水)のうちいずれか1日 ▼口述試験・身体検査/7月21日(日)～23日(火)のうちいずれか1日
- ▼受付締切 7月8日(月)
- ▼受験資格 日本国籍を有する18歳から32歳までの人
- ※試験会場など詳しくは問い合わせください。
- 自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所(☎0948-22-4847)

町営住宅空き家入居者募集

- 【定期募集】
- ▼抽選日 7月12日(金)
- ▼ところ 役場2階第1会議室
- ▼募集団地 朝日ヶ丘団地など
- ▼募集期間 6月12日(水)～24日(月)17時15分
- 【随時募集】
- ▼募集団地 真木団地、夢の里



団地、千代町団地など
▼募集期間 6月12日(水)～随時募集対象の団地がなくなり次第終了
※募集団地は変更になる場合があります。詳しくは問い合わせください。
■役場住環境整備課住環境・契約係(☎82-1235)

「親子で楽しむ自然観察会 in 千石峡」参加者募集

生きものに詳しい先生がいろいろな生き物についてわかりやすく楽しく説明します。親子で生きものの不思議さや大切さを体感してみませんか。
▼とき 6月15日(土)9時～11時30分(雨天時は6月22日(土)に延期)

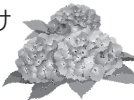
▼ところ 千石峡(宮若市)
▼対象者 県内在住の小学生とその保護者
▼参加費 無料
▼定員 30人(先着順)
▼申込期限 6月10日(月)
▼申込方法 ①参加者全員の氏名・年齢 ②代表者の住所・連絡先 ③当日の緊急連絡先を明記し、FAX(0948-23-4162)または



↑メールアドレス

花摘み体験会

- 《アジサイ摘み取り体験》 所定のバケツに入るだけ
- ★とき 6月22日(土)～24日(月)10時～15時
- ★体験料 高校生以上500円、小・中学生400円
- 《ラベンダー摘み取り体験》 所定のビニル袋に茎が入るだけ
- ★とき 6月29日(土)～7月1日(月)、5日(金)～7日(日)10時～15時
- ★体験料 高校生以上600円、小・中学生500円
- 英彦山スロープカー・英彦山花園(☎85-0375)



福岡県自立相談支援事務所

(☎44-8631)
子ども支援オフィス(☎44-8612)

無料法律出張相談会

- ▼とき 6月21日(金)13時～16時
- ▼ところ オークホール
- ※事前に予約が必要です。詳しくは問い合わせください。
- 役場福祉環境課福祉・障がい者支援係(☎82-1232)

あなたと歩む、司法書士無料法律相談会

相続や借金・悪質商法、成年後見など身近な法律トラブルに司法書士が会場に設置したWe

bシステムを介して無料で相談に応じます。秘密は固く守られますので気軽に相談ください。



- ▼とき 6月22日(土)10時～13時
- ▼ところ 田川青少年文化ホール
- ▼定員 6組(先着順)
- ▼予約受付期間 6月3日(月)から定員になり次第終了(土日は除く)
- ▼予約受付時間 10時～16時
- 福岡県司法書士会筑豊支部(☎44-2530)

日曜労働相談会

- ▼とき 6月23日(日)10時～18時(受付は17時30分まで)

添田町を元気に！
地域おこし協力隊通信
Vol. ③

3年間の任期満了高瀬舞隊員が退任

【お礼とご報告】

こんにちは。元添田町地域おこし協力隊の高瀬です。4月末で協力隊を卒業しました。卒業後は、下記2つの事業を軸に、民間の事業者として、添田町のまちづくりにも関わっていきたいと思います。

●里山のシェアスペース ツノオンド



津野地区の空き家を整備したコワーキングスペースを主とした複合施設です。定期的に、イベントや企画展も実施していきたいです。Instagramで情報発信していきますのでご覧ください。



↑ Instagram



↑作業や打ち合わせなど様々な用途にご利用ください↑

●MY設計室二級建築士事務所

2年前に開業した、建築設計事務所です。店舗・住宅・内装設計などをメインに運営しています。



↑ホームページ

地域の皆様のご協力と支えにより、充実した3年間で過ごすことができました。本当にお世話になりました！そして、これからよろしくお願いします。高瀬 舞

相談

子ども支援オフィス 無料巡回相談会

相談員が本人とその家族の困りごとの解決に向け、必要な支援・手続きに繋ぐなどの相談支援を行います。生活全般、子育てや家族の悩みがある人は気軽に相談ください。
▼とき 6月20日(木)10時30分～12時、13時～14時30分/要事前予約
▼ところ 添田町役場



育費相談などを行っています。

【生活の困りごと、養育費相談】

▼相談方法 来所相談、出張相談(随時受付)

■ひとり親サポートセンター飯塚プランチ(☎0948-21-0390)

【無料弁護士相談】

▼とき 毎月第1水曜日13時～15時、毎月第2・第4水曜日18時～20時

▼ところ ひとり親サポートセンター(春日市)

▼相談方法 来所相談/要予約

▼定員 各4人/先着順



6月1日は人権擁護委員の日

特設人権相談所を開設します



人権擁護委員は、人権相談を受けたり、人権の考えを広めたりする活動をしています。まちの身近な相談パートナーである人権擁護委員が家庭内の悩みごとや隣近所とのトラブル、いじめや差別などの相談に応じます。

●とき 6月18日(火)10時～15時

●ところ そえだジョイ

●相談料 無料

※秘密は固く守られますので、一人で悩まず気軽に相談ください。

■田川人権擁護委員協議会(☎44-1426)



人の動き

4月末日現在（ ）は前月比

●人 口	8,416 人（－8 人）	●出生	2 人
●男 性	3,975 人（－5 人）	●死亡	13 人
●女 性	4,441 人（－3 人）	●転入	27 人
●世帯数	4,428 世帯（＋1 世帯）	●転出	24 人

相談

- 心配ごと相談（そえだジョイ／10時～15時）
6月18日(火)、7月2日(火)
- 補聴器相談（役場ロビー）
6月12日(火)（13時～）、6月14日(金)（15時～）
- 無料法律相談
（福岡法務局田川支局／13時～16時）
6月11日(火)、7月9日(火)
※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。
☎ 法テラス福岡（☎ 050-3383-5502）
- こころの健康相談（田川保健福祉事務所／予約制）
6月11日(火)（10時～）、6月27日(木)（14時～）
☎ 田川保健福祉事務所健康増進課（☎ 42-9307）

警察署からのお知らせ

- 暴力団などからの不当要求は警察に相談を
暴力団などから不当な要求を受けた場合、早い段階で警察に届出をすることで被害を拡大防止できる可能性が高くなります。まずは相談ください。
・暴力追放ダイヤル（平日9時～17時45分）
（☎ 092-622-0704）
・（公財）福岡県暴力追放運動推進センター
（☎ 092-651-8938）

4月の事故発生状況（ ）内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
物件事故	10(+ 8)	46
人身事故	2(± 0)	5
死亡者	0(± 0)	0
負傷者	5(+ 2)	8

☎ 田川警察署（☎ 42-0110）

納期限のお知らせ

- 7月1日(月)が納期限です
▷町県民税（1期・全期）
※口座振替日は6月25日(火)です
☎ 役場住民課税務・滞納対策係（☎ 82-1234）

不正大麻・けし撲滅運動

- きれいなけしの花にご用心
【植えてはいけないけしの特徴】
▷草丈が1m以上 ▷全体が白っぽい緑色で毛がない ▷茎を抱き込むように葉が生えている▷葉が大きく長楕円形でまわりの切り込みが浅い
※このようなけしを見かけた人は、田川保健福祉事務所、保健所、警察署まで連絡ください。
☎ 田川保健福祉事務所総務企画課（☎ 42-9313）

安心感と自立さ
▼講師 吉村春生さん（西九州大学）
▼対象者 障がいのある人およびその家族、関係機関の職員など
▼参加費 無料
※参加を希望する人は事前に連絡してください。
☎ 一人に優しい町・田川つくる会事務局（☎ 42-9307）

医師の働き方改革に伴う皆さんへのお願い
令和6年4月から医師の時間外労働の上限規制が始まりました。持続可能な医療体制を維持するため協力を

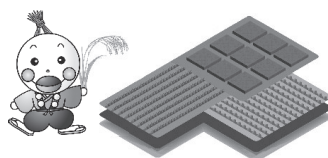
お願いします。
▽気軽に相談できる「かかりつけ医」を持ちましょう
▽検査・治療は、医療機関のスタッフが揃っている日中・診療時間内に受診しましょう
▽救急車を呼ぶかどうか迷ったときは、救急医療電話相談（#7119）を活用しましょう
▽休日・夜間のこどもの急な病気やけがは、小児救急医療電話相談（#8000）を活用しましょう

添田町出身中村瑠美子さん「うきはの嫩葉会」出版
町出身の中村瑠美子さんが、「うきはの嫩葉会」を文芸社から出版しました。大正時代に現在のうきは市で、医師の安元知之

さんが設立した日本初の農村劇団の物語です。日本語と英語の二か国語で制作された絵本で、全国の書店で販売中です。
ありがとうございます（敬称略）
○能登半島地震災害義援金募金
▼募金額（4月1日～30日）6万699円
※5月1日、日本赤十字社へ送金しました。
○添田町社会福祉協議会へ
▼香典返し ▼救急丸節子（町三）▼敬孝原ヨシ子（庄中）▼一般寄付 ▼榊田長生会
（令和6年5月14日現在）

農業委員会報告

- 【5月13日(月)開催 総会審議結果】
▼農地法第3条にかかる所有権の移転
・1件／面積350㎡を許可
▼農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定
・12件／面積21483㎡を許可
※令和6年7月開催の総会にかかる農地申請の締め切りは、6月25日(火)です。
☎ 添田町農業委員会（☎ 82-1237）



撮影は添田町と東峰村！

映画「武蔵」試写会

添田町・東峰村・福岡県では、日田彦山線沿線地域振興の一環として海外ロケ地誘致事業に取り組んでいます。今回、町内の自然や歴史を背景に撮影が行われたプロモーション映画「武蔵」の試写会が行われます。ぜひご来場ください。

- とき 6月30日(日) 14時～（13時開場）
- ところ オークホール
- 入場料 無料／先着順
※詳しくはホームページを確認ください。

☎ 日田彦山線沿線地域振興事業実行委員会（☎ 093-643-3180）



あったカフェ（認知症カフェ）
あったカフェは、高齢者やその家族、地域住民の皆さんが気軽に立ち寄れる集いの場です。奇数月の第1火曜日に開催しています。
▼とき 7月2日(火) 13時30分～15時
▼ところ そえだジョイ
▼内容 認知症サポーター養成講座／認知症を正しく理解／▼対象者 町内在住の人
※個人・団体は問いません。

中島家住宅「草花展」
身近にある草花をみんなで楽しみませんか。ご来館お待ちしております。
▼とき 6月8日(土)～16日(日) 10時～16時
▼ところ 国指定重要文化財中島家住宅
▼入館料 無料
※月曜日と火曜日は休館します。
☎ 添田町活性化推進協議会廣田さん（☎ 090-1875-3111）

高齢者のためのミニ講座と合同説明会
▼とき 6月25日(火) 13時～15時
▼ところ イイヅカコミュニティセンター
▼対象者 おおむね60歳以上の人
▼定員 50人／要予約
▼申込期限 6月24日(月)（定員になり次第受付終了）
※福岡県生涯現役チャレンジャーへの登録が必要です。当日会場で登録できます。
※参加無料、履歴書不要です。
☎ 福岡県生涯現役チャレンジャー飯塚オフィス（☎ 0948-21-6032）

直方アデイクションフォーラム
アデイクション（依存症）とは、害があるのはわかっているのにやめたくてもやめられないというコントロール障がいの中で、正確や意志の問題ではなく、回復する病だと言われていています。アデイクションへの理解促進や自助グループ活動の周知などを目的にフォーラムを開催します。
▼とき 6月30日(日) 13時～16時（12時30分受付開始）
▼ところ 直方市中央公民館
▼内容 ▼講演Ⅱ「依存症とは？」依存による生きづらさ／講師Ⅱ北九州マック施設長

人に優しい町・田川をつくる会「地域交流講演会」
高田和久さん、一本松ずかけ病院看護師 鈴木由紀子さん ▼当事者・家族の体験発表
▼対象者 依存症に関わる当事者およびその家族、医療従事者、行政職員、その他興味のある人
▼参加費 無料／申込不要
☎ 筑豊アデイクションネットワーク実行委員会山方さん（☎ 090-1979-6273）



後期高齢者医療保険に加入の皆さん
健康診査を受診しましょう
生活習慣病の予防や早期発見・早期治療を目的に健康診査を実施しています。被保険者には6月下旬に受診票とお知らせを送付します。なお、6月以降に75歳になる人には誕生月の10日頃に送付します。
▶受診期限 令和7年3月31日(月)
▶自己負担金 500円
▶受診の方法 健康診査の実施医療機関で予約して受診
▶持参品 受診票、被保険者証またはマイナンバーカード
※6月、9月、10月の集団健診で受診を希望する場合は、役場健康子育て応援課健康・子ども保健係（☎ 31-5001）に問い合わせください。
☎ 福岡県後期高齢者医療広域連合お問い合わせセンター（☎ 092-651-3111）

子育て世帯の皆さんへ
「児童手当現況届」は原則提出不要です
現況届は、毎年6月1日の状況を把握し6月分以降の児童手当などを引き続き受ける要件を満たしているかを確認するため、児童手当を受給するすべての人に提出をお願いしていましたが、令和4年6月からは次の人を除き現況届の提出は不要となっています。
●現況届の提出が必要な人
▶配偶者からの暴力などにより、住民票の住所が添田町と異なる人 ▶添田町に支給要件児童の戸籍や住民票がない人 ▶離婚協議中で配偶者と別居している人 ▶その他、添田町から提出の案内があった人
※現況届の提出が必要な人には6月に案内を送付します。
※詳しくは、町ホームページで確認または問い合わせください。
☎ 役場健康子育て応援課子ども育成・支援係（☎ 82-5964）



初夏の訪れを告げる 神幸祭

5月上旬、町内各地で初夏の訪れを告げる神幸祭が行われ、伝統芸能の獅子楽や神楽などが奉納され、神輿が町内を練り歩きました。今回は先月号で紹介した町歴史的風致維持向上計画(第2期)に記載する、地域の人々により脈々と受け継がれる神幸祭にスポットをあてました。

白壁の文化財を駆ける

本町地区神幸祭

5月11日、町二地区の提灯山が、中島家住宅や法光寺、御成門など白壁の町並みが残る本町地区日田街道を駆け抜けました。



受け継がれる地域の伝統

大祖神社神幸祭

5月3日、上落合大祖神社。笛や太鼓の音に合わせて、江戸時代に現在の飯塚市大分八幡宮の獅子舞を伝授したとされる獅子楽が奉納されました。



力強いバチさばきと荒れ狂う獅子

加茂神社神幸祭



5月11日、野田加茂神社。笛や太鼓の音に合わせて、200年以上の歴史を誇る、小学生以下の児童による楽打ちと、別名「狂い獅子」と呼ばれる恋をした雌雄の獅子を演じた獅子舞が奉納されました。

深夜まで舞われる神楽

高木神社神幸祭

5月3日、上津野高木神社御旅所。19時から5時間以上をかけて奉納された津野神楽保存会(井手元宏幸会長)の皆さんによる神楽。笛や太鼓、鐘の音に合わせて、12の演目が荘厳に舞われました。



広報そえだ 町長室

▼民間組織「人口戦略会議」が人口の分析結果を発表しました。

た明太子風味のせんべい「めんべい」は添田町工場と英彦山工場を有し、女性のパートさんを100名近く採用、今年は正規職員として若い女性社員5名を採用しています。▼英彦山を中心とする観光振興、子ども子育ての充実のための学校建設など行っています。添田町を知ってもらおう、添田町を体感してもらおうと観光宿泊施設も「ひこさんホテル和」の復活、宿坊ホテルの検討を行っています。住んでいる高齢者への施策はもとより、子育てや教育面の充実をも図っています。▼スピードは遅いかもしませんが、来て見て、そして住んでもらおうという息の長い取り組みです。もっとも、添田町英彦山をアピールしていかなければなりません。あらゆる情報発信の手段を取っていきたいと思います。▼急激な増加は見込まれません。継続することと繋げていきたいと思っています。「住んでもらえる」にも、知らなければ住めません。住んでもらえるために、添田町の持っている他には無いものを披露しましょう。文化と歴史、自然、人情、きつと心に響き、ひとりふたりと増えていくのではと、樂觀的かもしれません。▼皆さん一人ひとりがSNS等駆使し添田町をアピールしましょう。「みんなであちづくり」です。

▼2020年〜2050年の30年間で子どもを産む中心の年代となる20〜39歳の女性が半数以下となり「消滅可能性」がある自治体です。福岡県では添田町、川崎町、小竹町、嘉麻市、みやこ町、鞍手町、築上町、東峰村があげられています。▼元々少ない数では中々半数は減らないのではとも思いますが、統計から見た推計であり受け止めなければなりません。日本の人口が全体的に減少する中、20〜39歳の女性の取り合いの結果を見ているようで、この統計では根本的な問題は見えてきません。しかし、日本全体の人口増加を考える時(増えるのが良いのかと言う議論もありますが)、それには他町村からの転入もさることながら、20〜39歳の女性の存在は大きいとも思います。▼その中で、添田町としては「健康で住み続けられる、住みたくなるまちづくり」を目指しています。▼交通アクセスが悪い、企業進出が無い、就職先の不足や人口流出など現実を見据えると、危機感はずばりです。▼しかし、着実に改善を図っています。BRTひこばしラインで鉄道網は切らすこと無く繋がっています。博多土産の定番となっ

◆発行/添田町 ◆編集/総務課
〒824-0691 福岡県田川郡添田町大字添田 21-51 番地
☎0947-82-1231 FAX0947-82-2869
ホームページ http://www.town.sodeda.fukuoka.jp

